

2014年10月16日

旋削機能付き同時5軸加工・高精度多面加工マシニングセンタ VARIAXIS i-800T

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、同時5軸加工・高精度多面加工マシニングセンタに旋削機能を付加した VARIAXIS i-800T(ヴァリアクシス アイ800 ティ)を開発しました。昨年9月に発表した VARIAXIS i-700T に続くシリーズ機で、10月30日から開催の第27回日本国際工作機械見本市(JIMTOF2014)に出展し販売を開始します。

同時5軸加工・高精度多面加工の VARIAXIS シリーズは、1999年10月に発表以来、世界中のお客様に高い評価を得ています。2011年9月には、より高速、高精度で、エルゴノミクス(人間工学)に基づく操作性重視のデザインを採用した VARIAXIS i シリーズに進化しました。テーブルサイズφ500mmの VARIAXIS i-500 からφ800mmの VARIAXIS i-800 までと、旋削機能付きの VARIAXIS i-700T まで全5モデルがあり、今回発表の VARIAXIS i-800T を加え全6モデルとなります。

当機は、VARIAXIS i シリーズの高速・高精度化したロータリーテーブル(C軸)に旋削機能が追加され、旋削加工から同時5軸加工・高精度多面加工までワンチャッキングで連続加工が可能となり、更なる工程集約による生産性向上を実現します。

テーブルサイズφ800mm、最大ワーク寸法φ1000mm×375mm(φ800mm×500mm)の加工が可能で、ロータリーテーブルはダイレクトドライブモータを採用し、最大回転速度 800min⁻¹ の旋削加工が可能です。また、操作性・作業性の向上、環境負荷の低減も図っています。

用途は、航空機業界をはじめその他の業種の中サイズの部品加工に適しています。



VARIAXIS i-800T

お問合せ先：ヤマザキマザック株式会社 営業統括部 広報・販売企画課

TEL:0587-95-1144 www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。

ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください